

第6次越谷市障がい者計画策定に関する団体意向調査について

1 調査の概要

第6次障がい者計画策定にあたり、障がい者団体や障がい者支援団体をはじめとした関係団体から、障がい福祉施策等についての意見等を把握するため、団体意向調査を実施。また、調査票でヒアリングを希望すると回答した団体については、対面でのヒアリングを行った。

2 調査の対象者

(1) 書面調査

こばと館登録団体37団体へ送付し、24団体より回答（回収率64.9%）

(2) ヒアリング

書面調査にて「ヒアリングを希望する」と回答のあった5団体

3 実施日等

(1) 書面調査

令和6年9月9日～10月4日

(2) ヒアリング

令和6年11月20日・22日 計2日間

4 調査結果について

●書面調査より（以下抜粋）

- ・福祉は福祉課と限定するのではなく、横断的に取り組んで欲しい。
- ・小中学校でのバリアフリー化や、多様性の受け入れがもっと進んでいく事を強く望む。
- ・災害に対しての情報手段が沢山あって良い。
- ・今は何でも申請制度なので、お年寄りの方や障がい者には手続きや理解が難しい面がある。
- ・市内の駅や道路はみんなの共有の場なのでお互いが安心安全に移動できるようなバリアフリーの街づくりを目指したい。
- ・障がい者への理解を深め、寄り添った対応をしてほしい。